

KSKQ

明石ともしび会ニュース

令和6年3月号

2024年3月5日発行



ホームページアドレス : <http://tomoshibi-kai.org>
 電話番号 : 078-912-4433

編集人 : NPO 法人明石ともしび会
 〒673-0871 明石市大蔵八幡町 7-11
 理事長 南部 和幸

作業所名
 住所
 電話/FAX
 e-mail

コスモス共同作業所 〒673-0898
 明石市樽屋町 15-15 藤井ビル 3F
 078-911-8650 / 同
hello.cosmos@herb.ocn.ne.jp

ふれあい作業所 〒673-0023
 明石市西新町 1丁目 6-12
 078-924-1699 / 同
fureai@room.ocn.ne.jp

さくら工房 〒673-0871
 明石市大蔵八幡町 7-11
 TEL 078-912-4433・FAX 078-912-4455
sakura_koubou6687@car.ocn.ne.jp

少しずつ寒さもゆるみ、日差しが春の訪れを告げる頃となりました。
 皆様お元気にお過ごしでしょうか。
 明石ともしび会ニュース令和6年3月号をお届けします。

明石ともしび会 (理事長 南部より)

いつも NPO 法人明石ともしび会にご協力頂きまして
 有難うございます。1月、2月に研修会を2つ開くことが
 出来ました。

ひとつ目は、1月28日(日)に明石市社会福祉協議会の

明石市基幹相談支援センター長の後藤 謹武様より「親なきあとに備えるために」と題して、『将来を
 相談するためのコーディネーターを見つけること』、『高齢化に伴う医療に関する課題と対策を考
 えること』、『離れて暮らすにあたり考えておくべきこと』、『お金のやりくりで事前に考えておくこ
 と』等を実例の紹介を含めてお話ししていただきました。

ふたつ目は、2月10日(土)に兵庫県立大学教授の川田美和様
 より『リカバリーのための支援とは』と題して、『精神科診断の
 枠組みや治療方法に疑義が生じ始めていること』『ストレングス
 モデルや対話的アプローチやトラウマに対する態度が精神治療に
 大きな効果がある』ことの説明がありました。アニメ『ムーミン』
 の世界のように色々な人との関わりの中で信頼関係を形成していく
 ことにより、自分に自信を付けていき、治療に結びつくとの
 お話をいただきました。

明石ともしび会家族会 (会長 岩永より)

いつも明石ともしび会家族会にご協力ありがとうございます。

2月の家族会例会は、2月24日(土)13時半から明石市総合福祉センターにて兵庫県立大学川田教
 授の精神看護学教室の院生の土井良恵さんによるアンガーマネージメントについてのお話でした。
 少人数の参加でしたが、家族会の参加者の方からの沢山の質問をお受けすることが出来て、とても
 有意義な例会でした。垂水区のひまわり家族会からの参加者もありました。

次回例会は、3月31日(日)に明石市総合福祉センターにて13時半から、令和5年度の反省会を行
 います。こころやすらぐひろばは、3月17日(日)にはサキソホンの演奏がありますので、是非参加
 下さい。こころやすらぐひろばでは、メールによる相談も行っています。メールアドレスは、
kokoro20218fureai@yahoo.co.jp です。ご連絡をお待ちしています。

あすく(明石市立勤労福祉会館)でのこころの相談会は、3月11日(月)、25日(月)10時~14時で
 す。(予約不要、無料です)

別件ですが、4月19日(金)に明石市議会精神保健研究会として明石こころのホスピタルを見学する
 事となりました。ご参加希望の方はご連絡ください。(☎:090-1138-4777 岩永)

「親なきあと」に備えるために

令和5年度「地域生活の理解促進事業」

令和6年1月28日(日)13:30~15:00
 @ 明石市立総合福祉センター大会議室

令和5年度(2023年度)
 精神保健福祉研修会
 東播磨・淡路地区

『リカバリーのため の支援とは』

兵庫県立大学 川田美和

※著作権の関係上、無断でのコピーはお控え頂きますようお願い致します。